

軽量間仕切り用 自在バー

両支持タイプ

KGP-450

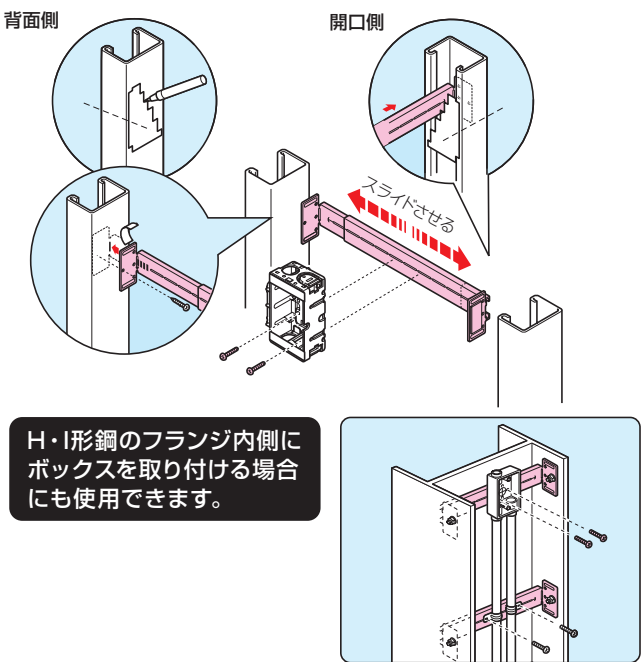
KGP-600

軽量間柱間隔

KGP-450 : 280~480mm
KGP-600 : 360~630mm

- 両面テープ付
- 取り付け位置出しゲージ付
- 自在バー(1本)に
ボックス取り付け用タッピンねじ(3.5×10mm)2コ付

- 軽量間仕切り壁へのボックスの取り付けに使用します。
- 軽量間柱の種類やサイズごとに付属品を買い揃える必要がなく、これ1本でボックスを取り付けることができます。(下記適合表をご参照ください。)
- 両面テープ付ですから軽量間柱への取り付けが簡単です。
- 当社スライドボックスには、取り付け用の穴が設定されていますから、自在バーのセンター(上下)位置に簡単に取り付けられます。



品 番	適合軽量間柱	適合ボックス	入数	最小数	希望小売価格(税抜)
KGP-450	●角スタッド	●スライドボックス	50	10	520
KGP-600	●C型スタッド	●アウトレットボックス	50	10	600

取り付け適合表

○：取り付け可能。 ×：取り付け不可。

×は、自在バー本体の厚み(8mm)及び開口軽量間柱開口側の折り返し部の厚みにより取り付けできません。
※以下の表は開口軽量間柱開口側の折り返しを10mmとして計算してあります。

取り付けボックス+塗代カバー種類 (樹脂製)	総深さ (H)	軽量間柱の背面側					開口軽量間柱の開口側				
		軽量形鋼サイズ(W)					軽量形鋼サイズ(W)				
		50	65	75	90	100	50	65	75	90	100
スライドボックス(浅形)	28	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スライドボックス	36	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
スライドボックス(深形)	45	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
アウトレットボックス薄型+塗代カバー(平)	42.1	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
アウトレットボックス薄型+塗代カバー(塗代付)	52.6	—	○	○	○	○	—	×	○	○	○
アウトレットボックス浅型+塗代カバー(平)	47.5	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
アウトレットボックス浅型+塗代カバー(塗代付)	58	—	○	○	○	○	—	×	○	○	○
アウトレットボックス深型+塗代カバー(平)	56.5	—	○	○	○	○	—	×	○	○	○
アウトレットボックス深型+塗代カバー(塗代付)	67	—	—	○	○	○	—	—	×	○	○

※鉄製のアウトレットボックス、塗代カバーを使用する場合は、適合表内のボックスの総深さと異なります。現物に合わせ、自在バー取り付け位置を決めてください。